

# 信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 81 2012年12月

発行：日本信頼性学会  
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-10-11 一般財団法人日本科学技術連盟内  
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9844  
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>  
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

## 日本信頼性学会 2012 年度第 1 回フォーラム

### 「信頼性・安全性の確保に向けて」

“生じたことへの批判は誰でもできる。大切なことは、重大なトラブルをいかに未然に防止するかである。”信頼性・安全性問題への応急対策と再発防止の重要性は誰しもが認めるところです。一方、その問題の社会上・経営上の影響が大きい場合には、再発防止が徹底しているだけでは社会の要請に答えていることにはなりません。今一步進んで、未然防止の方策に目を向けることにより新しい社会の期待に応えなければなりません。本フォーラムは上記の視点より信頼性・安全性の確保に向けて、議論を交わすとともに情報発信を行います。

討論の時間もございますので、周りの方にお声かけいただき奮っての参加をお願いいたします。

(日 時) 2013年1月31日(木) 13:00~17:00

(会 場) 一般財団法人日本科学技術連盟 東高円寺ビル

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 [http://www.juse.or.jp/about/location\\_map2.html](http://www.juse.or.jp/about/location_map2.html)

(フォーラム参加費) 正会員・賛助会員・協賛学協会員 2,000 円 / 非会員 3,000 円 / 学生 無料

(申込方法) 日本信頼性学会のホームページ (<http://www.reaj.jp/>) からご予約ください。

(お申込) 日本信頼性学会事務局

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟 内

電話 03-5378-9853 FAX03-5378-1227 E-mail : [reaj@juse.or.jp](mailto:reaj@juse.or.jp)

(プログラム) 13:00~13:05 開会挨拶 日本信頼性学会会長

13:05~13:50 「信頼性・安全性の確保に向けて」 鈴木 和幸氏 (電気通信大学 教授)

13:50~14:35 「安全と信頼性のアセスメントと評価の役割」

原田 文明氏 (富士ゼロックスアドバンステクノロジー)

14:35~14:50 休憩

14:50~15:35 「想定外に対する考え方 鉄道信号システムの例 (仮)」

山本 正宣氏 (シグナルコンサルタント)

15:35~16:20 「想定外を乗り越える信頼性との融合化 (仮)」

柴田 義文氏 (安信経営工学研究所)

16:20~16:35 休憩

16:35~17:30 総合討論 講演者各位

※上記の講演タイトルは変更になることもございます。

## 日本信頼性学会 LCC (Life Cycle Costing)研究会

国際規格 IEC 60300-3-3:Life Cycle Costing 2<sup>nd</sup> Ed. (2004) の英語版を教材として用い、輪読式に翻訳と内容検討、技術的関連事項の調査研究、適用事例収集を行いつつ、メンバー相互の研鑽に励んでおります。

原則として月一回の例会と春秋の発表会への参画、情報収集等 LCC ロードマップに沿った活動を行っております。新規参画歓迎。

(日 時) 2013年1月25日(金) 18:00~20:00

2013年2月22日(金) 18:00~20:00

(場 所) 一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷ビル会議室

(JR代々木駅または千駄ヶ谷駅から徒歩10分、地下鉄副都心線 北参道駅から徒歩7分、都営大江戸線 代々木駅または国立競技場駅から徒歩10分)

(資 料) IEC 60300-3-3:Life Cycle Costing 2<sup>nd</sup> Ed. (2004)

(連絡先) 研究会主査 門奈 哲也 ged01402@nifty.com

同 副主査 夏目 武 natsumetom@ybb.ne.jp

## 日本信頼性学会 故障物性研究会2月例会 (第106回)

(日 時) 2013年2月22日(金) 13:00~17:00

(場 所) 日本科学技術連盟 千駄ヶ谷ビル 3号館2階講堂

(東高円寺ビルではありません。お間違えのないようお願いします。)

〒151-0051東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-11 ([http://www.juse.or.jp/about/location\\_map1.html](http://www.juse.or.jp/about/location_map1.html))

議題等詳細は、「信頼性」2013年1月号 お知らせにてご案内いたします。

(連絡先) 日本信頼性学会 事務局 reaj@juse.or.jp

故障物性研究会 主 査 土屋英晴 hideharu-tuchiya@anden.co.jp

副主査 味岡恒夫 ajioka542@oki.com

## 日本信頼性学会 関西支部 2012年度 第3回見学会

次の通り、日本信頼性学会関西支部の見学会を開催します。会員の皆様は勿論、会員外の方々もお誘い合わせの上、是非多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

(日 時) 2013年3月15日(金) 14:00~17:00

(見学先) 月桂冠(月桂冠大倉記念館、醸造・製品工場)

〒612-8660 京都市伏見区南浜町247番地 月桂冠大倉記念館

<http://www.gekkeikan.co.jp/enjoy/museum/>

(集 合) 上記 月桂冠大倉記念館玄関に13:50までにご集合ください。

(交 通) 京阪本線 中書島駅から徒歩7分

近鉄京都線 桃山御陵前駅から徒歩15分

(内 容) 1. 月桂冠大倉記念館見学

2. 醸造・製品工場見学

3. 月桂冠の品質保証

近年、食品の品質が取りざたされる機会が多くなっており、食品の品質保証については多くの方が興味を持っておられます。その中で、お酒は嗜好品であり、安全性及びその品質安定性は必須の要件であると考えられます。今回、月桂冠株式会社を訪問させて頂き、製造工程の見学と共にお酒の品質保証について説明をお願い致します。

今回は、食品の品質保証方法を知る良い機会かと思われます。是非、多くの方のご参加をお待ちしております。

(参加費) 会員及び学生：無料 非会員：2,000円

(問い合わせ先) 日本信頼性学会 関西支部 事務局 [植村]

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-25 中央電気倶楽部4階

一般財団法人日本科学技術連盟 大阪事務所 内

Tel : 06-6341-4627 / Fax : 06-6341-4615 / E-mail : reaj-kansai@juse.or.jp

(申込方法) 日本信頼性学会のホームページ (<http://www.reaj.jp/>) からご予約ください。

※不明な点があれば、上記問い合わせ先に連絡してください。

(申込締切) 2013年3月8日(金)

注1: 参加人数は30名以内とします。定員になり次第締め切ります。

注2: 予定につき、内容が一部変更になる場合があります。

## 2012年第3回科学技術教育フォーラム 科学技術立国を支える問題解決教育

### —教科横断的な問題解決能力の育成とその指導力の開発—

(開催日) 2012年12月26日(水) 9:50~17:30

(会場) 成城大学3号館003教室

(主催) 日本品質管理学会、統計数理研究所(予定)、日本統計学会(予定)、応用統計学会(予定)、日本信頼性学会

(開催趣旨)

21世紀の科学技術立国を担う将来の理数系人材育成は、産官学で取り組むべき喫緊の課題です。

1960年代から1980年代にかけて日本の技術競争力大躍進の背後にあった統計的問題解決法は、今日、課題解決とイノベーション創造のための21世紀型ソフトスキルとして、海外において広く普及定着し、企業のみならず学校教育の場で早期より体系的に教育され成果を上げています。

わが国でも、理数教育の充実が謳われた「新学習指導要領」において、数学・理科を中心として、「いかに社会が変化しようと、確かなデータを捉え、そのデータに基づき自ら課題を発見し、解決する問題解決力」を効果的に育成することが示されています。この為には例えば中学校数学“資料の活用”、高校数学科“データ分析”、同情報科“問題解決”、「総合的な学習の時間」などに横串を通した教科横断的な学習を通して、一連の問題解決のプロセスを修得させると共に、自らがデータを取り問題を解決する喜びを体験することが大切です。

そこで、小・中・高等学校、大学における教育関係者と品質立国日本を代表する産業界の関係者で、データの取り方、教科横断的問題解決学習とその教授力を育成する方法を共有することを目的として、日本品質管理学会主催による第3回科学技術教育フォーラムを下記の要領で開催いたします。

ご参加をお待ち致します。

(参加費) 無料

(申込み) <http://www.jsqc.org/q/news/events-list.html> (～12月20日)

(問合せ先) 一般社団法人日本品質管理学会 事務局

TEL03-5378-1506 E-mail : apply@jsqc.org

詳細は、<http://www.reaj.jp/ppt/activity2012/kagaku.ppt> をご参照ください。

## JABEEシンポジウム「海外の技術者教育認定の実例」

このシンポジウムでは、米国ABETの認定を受けているマサチューセッツ工科大学機械工学科教授（予定）、ニューヨーク州立大学機械工学科教授、カリフォルニア大学機械工学科教授、中国CASTの認定を受けている清華大学副学長に加え、最近の海外の審査現場の体験やスタンフォード大学Institute of Designを視察したJABEE関係者をパネリストとしてお呼びし、パネルディスカッションによる海外の実例の紹介をします。

質疑応答並びに意見交換の時間も十分用意しております。多数のご参加をお待ち致しております。

（日 時）2013年1月18日（金） 14：00～17：00

（場 所）芝浦工業大学 豊洲校舎 交流棟501教室

〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 <http://www.shibaura-it.ac.jp/access/index.html>

（主 催）一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）

（定 員）200名（お申し込み先着順）

（申し込み方法）<http://www.jabee.org/OpenHomePage/news.htm> をご確認ください。

（申し込み期限）2013年1月14日（月）

（参加費）無料

詳細は、<http://www.jabee.org/OpenHomePage/news.htm> をご参照ください。

## ソフトウェアテストシンポジウム 2013 東京

### JaSST' 13 Tokyo : Japan Symposium on Software Testing 2013 in Tokyo

（開催日）2013年1月30日（水）～31日（木）

（会 場）目黒雅叙園（東京・目黒）

（主 催）特定非営利活動法人ソフトウェアテスト技術振興協会（ASTER）

（協 賛）日本信頼性学会 他

（内 容）●基調講演：Dorothy Graham氏（Software Testing Consultant）

「ソフトウェアテストのチャレンジ」というテーマを通じて、日本のエンジニアに対して将来に向けたメッセージを発信していただきます。

●招待後援：岸田 孝一氏（SRA）

無形労働(Immaterial Labor)の視点から見たソフトウェアテストについてご講演いただきます。

●研究／経験論文、現場の事例発表を行うセッション、テストについてより実践的に学ぶことができるチュートリアル、つわものテストエンジニアによるテスト設計コンテスト決勝戦、それぞれの道のエキスパート達により毎回白熱した議論が展開されるパネルディスカッション等

●現場で役に立つテストツールやソリューションなどの紹介セッション・展示を通して、来場者の皆様が直接ベンダの方々から最新情報を入手したり、意見交換したりすることができる技術交流の場としてもご活用いただけます。

（問い合わせ先）〒105-0014 東京都港区芝 3-40-4 三田シティプラザ 4F 株式会社クラフトワン内

特定非営利活動法人 ソフトウェアテスト技術振興協会(ASTER)事務局

TEL : 03-5444-7601 FAX : 03-5444-8095 E-mail: [tokyo-query@jasst.jp](mailto:tokyo-query@jasst.jp)

詳細は、<http://jasst.jp/> をご参照ください。

## 電気通信大学情報システム学研究会シンポジウム

### 第 17 回「信頼性とシステム安全学」

今年も、エレベータ事故、プラント火災など、幾つかの重大事故が発生しました。再発防止の重要性は理解されているものの、現実には、まだまだ再発防止さえ不十分な状況と言えるようです。さらに、未然防止への取り組み方法、稀有事象のリスク評価法、課題は山積みです。

今、我々が取り組むべき問題は何か？それらの問題に対する新たな取り組みは？など、第17回を迎える本シンポジウムでも、例年通り、皆様と本音で議論を進めてまいりたいと思います。

ぜひ、皆様からの安全・安心、信頼性に関する積極的な問題提起、研究発表をお待ち申し上げます。

(開催日) 2013年2月28日(木)

(会場) 電気通信大学 西10号館(旧IS棟)2F大会議室

(主催) 電気通信大学田中健次研究室/鈴木和幸研究室

(協賛) 日本信頼性学会 他

(発表申込〆切) 2012年12月20日(木)

(お問合せ) 電気通信大学 教授 田中健次 [tanaka@is.uec.ac.jp](mailto:tanaka@is.uec.ac.jp)

詳細は、<http://www.tanaka.is.uec.ac.jp/ISsympo/iss2013pre.html> をご参照ください。

### 日本 OR 学会 2013 年春季研究発表会「つながる OR」

(開催日) 2013年3月5日(火)～6日(水)

(会場) 東京大学本郷キャンパス工学部(6号館, 2号館)

東京都文京区本郷7-3-1 ([http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01\\_02\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html))

(主催) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

(協賛) 日本信頼性学会 他

詳細は、<http://www.orsj.or.jp/2013spring/> をご参照ください。

### 日本 OR 学会 2013 年春季シンポジウム「OR と最適化の最前線」

(開催日) 2013年3月4日(月)

(会場) 政策研究大学院大学

東京都港区六本木7-22-1 (<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>)

(主催) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

(協賛) 日本信頼性学会 他

詳細は、[http://www.orsj.or.jp/~nc2013s/?page\\_id=10](http://www.orsj.or.jp/~nc2013s/?page_id=10) をご参照ください。

(上記2件の問合せ先) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

TEL03-3851-6100 FAX03-3851-6055 E-mail : [jimukyoku@orsj.or.jp](mailto:jimukyoku@orsj.or.jp)

## マテリアルライフ学会「第9回国際ウェザラビリティシンポジウム」

(開催日) 2013年3月28日(木)～29日(金)

(会場) 品川インターシティ A棟 19階 北陸先端技術科学大学院  
東京都港区六本木 7-22-1 (<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>)

(主催) マテリアルライフ学会

(協賛) 日本信頼性学会 他

(問合せ先) マテリアルライフ学会 9th ISW係

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-6-8

TEL03-5695-6544 FAX03-5695-1939 E-mail : mls@kt.rim.or.jp

詳細は、<http://materials-life.org/> をご参照ください。

### 行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
国際規格 ISO21500(プロジェクトマネジメントの手引)の概要とその活用セミナー	マツダホール 東京都中央区	2012/12/21		<a href="http://www.spm-hq.jp/event/detail.php?id=53">http://www.spm-hq.jp/event/detail.php?id=53</a>
2012年度第3回教育フォーラム	成城大学 東京都世田谷区	2012/12/26		<a href="http://www.reaj.jp/ppt/activity2012/kagaku.ppt/">http://www.reaj.jp/ppt/activity2012/kagaku.ppt/</a>
JABEE シンポジウム 「海外の技術者教育認定の実例」	芝浦工業大学 東京都江東区	2013/1/18		<a href="http://www.jabee.org/OpenHomePage/news.htm">http://www.jabee.org/OpenHomePage/news.htm</a>
<u>Lcc 研究会</u>	日科技連 千駄ヶ谷	2013/1/25		<a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>
ソフトウェアテストシンポジウム 2013	目黒雅叙園 東京都目黒区	2013/1/30～31		<a href="http://jasst.jp/">http://jasst.jp/</a>
<u>2012年度第1回フォーラム</u>	日科技連 東高円寺	2013/1/31		<a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>
<u>故障物性研究会</u>	日科技連 千駄ヶ谷	2013/2/22		<a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>
<u>Lcc 研究会</u>	日科技連 千駄ヶ谷	2013/2/22		<a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>
電気通信大学情報システム学研究科シンポジウム 第17回「信頼性とシステム安全学」	電気通信大学 東京都調布市	2013/2/28	2012/12/20	<a href="http://www.tanaka.is.uec.ac.jp/ISSympo/iss2013pre.html">http://www.tanaka.is.uec.ac.jp/ISSympo/iss2013pre.html</a>
日本 OR 学会 2013 年春季シンポジウム	政策研究大学院大学	2013/3/4		<a href="http://www.orsj.or.jp/~nc2013/?page_id=10">http://www.orsj.or.jp/~nc2013/?page_id=10</a>
日本 OR 学会 2013 年春季研究発表会	東京大学本郷	2013/3/5～6		<a href="http://www.orsj.or.jp/2013spring/">http://www.orsj.or.jp/2013spring/</a>
<u>関西支部 2012 年度第 3 回見学会</u>	月桂冠 京都市伏見区	2013/3/15		<a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>
マテリアルライフ学会 第9回国際ウェザラビリティシンポジウム	品川インターシティ	2013/3/28～29		<a href="http://materials-life.org/">http://materials-life.org/</a>